

CHOPLATE

BOWL



口コミだけで16万枚突破

まな板になるお皿『CHOPLATE』シリーズに 食事にも調理にも使える『ボウル』が新登場

株式会社テント（東京都世田谷区）と大阪のプラスチック成型加工メーカー 株式会社 河辺商会（大阪府堺市）は、食事にも調理にも気軽に使える『CHOPLATE BOWL（チョッププレート ボウル）』をリリースします。スープや煮物などの料理はもちろん、混ぜる、潰すなどの料理の下ごしらえに使ったり、電子レンジにも食洗機にも冷凍庫にも対応しており、落としても割れない。軽くて頑丈、スタッキングもできるので、ご家庭内はもちろんアウトドアシーンでもお使いいただけます。シンプルな色と形、SPS樹脂という素材ならではの1つ1つ異なる模様が、朝食も昼食も夕食もどんな料理も引き立てます。

製品ページ <https://tent1000.com/choplate/bowl.html>

製品名 CHOPLATE BOWL（チョッププレート ボウル）

本体寸法 直径150mm 高さ50mm

製品重量 120g

材質 SPS樹脂

カラー ブラック、ストーングレー

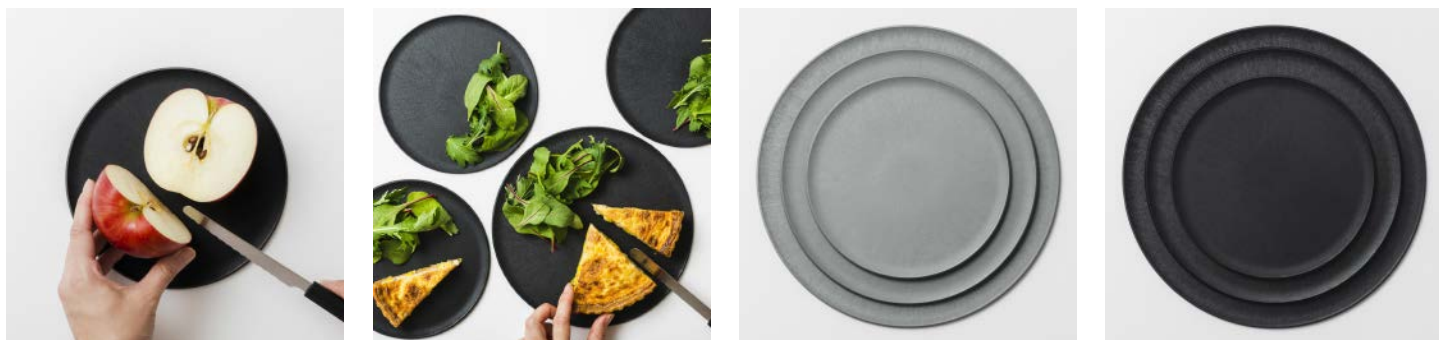


食事にも、調理にも使える。
電子レンジ、食洗機、冷凍庫もOK。



CHOPLATEシリーズについて

2021年に小皿サイズが発売開始されたCHOPLATEは、フルーツやパンやおつまみなどを、ちょっと切りたい。テーブルの上の料理を、子どもが食べやすいサイズに切り分けたい。そんなシチュエーションに最適な、まな板になるお皿です。これまでに小皿（直径174mm）、中皿（220mm）、大皿（260mm）、そしてミニナイフが発売されて、口コミだけでシリーズ累計16万個を突破しています。



河辺商会について

大手メーカーの自動車や家電などの精密部品を数多く製造してきた、大阪のプラスチック成型加工メーカーです。 kawabe-co.com/

株式会社テントについて

「つくるをかるやかに」プロダクトデザインを軸に何をどう作りどう伝えるかの全てに関わるクリエイティブユニット。青木亮作がOLYMPUS、SONYなどを経て、共同代表の治田将之と共に2011年に創業。「日本の製造業は分業化の結果ユニークなヒット製品を生み出せなくなっている」自社製品の販売を機に気づいたことをきっかけにデザイナー3.0と名付けた製品開発手法を用いて、大手メーカーから町工場まで、各企業のターニングポイントとなるヒット製品を数多く生み出している。代表作：STAN. by zojirushi、DRAW A LINE、フライパンジュウなど。ドイツiFデザイン賞金賞など国内外で受賞多数。

本プレスリリースに関するお問い合わせ：株式会社テント tent1000.com Email: info@tent1000.com